



# キャベツ編



2017年8月作成

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。



## 育苗期・定植時のおすすめ防除体系

チョウ目害虫の発生に注意しましょう!!

散布剤よりも効果が長く、飛散しにくい粒剤を使用して、忙しい時期もしっかり防除を行いましょう!

セル成型育苗トレイ

0.5葉期

定植3~5日前

播種	約1週間	アクタラ粒剤	ダントツ粒剤	定植
	プリンス粒剤		ベリマークSC	

### プリンス粒剤 <コナガ・ハイマダラ/メイガ>

20~30g/セル成型育苗トレイ1箱又はペーパーポット1冊  
上から均一に散布

は種時~定植前/1回

もしくは

### アクタラ粒剤5 <アブラムシ類>

30g/セル成型育苗トレイ1箱又はペーパーポット1冊 散布  
育苗期後半/1回

### ダントツ粒剤 <コナガ・アブラムシ類・ネキアザミウマ>

50g/セル成型育苗トレイ1箱又は  
ペーパーポット1冊 上から散布  
育苗期後半/1回



### 灌注処理

#### ベリマークSC

<アザミウマ類、アブラムシ類、ハイマダラ/メイガ  
コナガ、ネキリムシ類、ヨトウムシ、ハスモンヨトウ、アオムシ、ウハ類>

使用倍率: 400倍 灌注 0.5L/セル成型育苗トレイ  
使用時期・使用回数 育苗期後半~定植当日/1回

★コナガ等のチョウ目害虫のみだけでなく、  
アブラムシ類を含む広範囲な害虫に活性を示します。  
★根からの高い吸収移行性と長い残効性を有します。

灌注専用剤



#### ベリマークSC灌注のポイント☆

・灌注処理は定植3~5日前が最適な時期!  
・8~9月の処理時期は、  
残効2週間として、シンクイ  
防除の薬剤散布を行いま  
しょう!



灌注処理にプラス1!  
ファイトオーツ  
1,000倍

同時灌注で、暑さによる根傷み軽減+根の充実  
+徒長防止を狙って☆

薬剤名

希釈倍数

収穫前日数/  
回数

散布可能  
本葉枚数

ディアナSC

2,500~5,000倍

前日/2回

子葉

プレオフロアブル

1,000倍

7日前/2回

子葉

アフーム乳剤

1,000~2,000倍

前日/3回

0.5葉

スピノエース顆粒水和剤

2,500~5,000倍

3日前/3回

1.0葉

エルサン乳剤

1,000~2,000倍

14日前/2回

1.0葉

### 根こぶ病でお困りの圃場には!

#### オラクル顆粒水和剤

・200~500倍:セル成型育苗トレイ1箱又はペーパーポット1冊当たり500ml灌注 定植前/1回  
・300g/10a:水100L 定植前/2回 全面散布  
後土壌混和  
休眠胞子を眠らせたままにせず、放出された遊走子を直接「殺菌」という全く新しい作用を有しています。



### 黒腐病でお困りの圃場には!

#### オリゼメート粒剤

6~9kg/10a 定植時/1回  
全面土壌混和  
又は 作条土壌混和  
作物の抵抗性を誘導し、  
病気を予防します!

